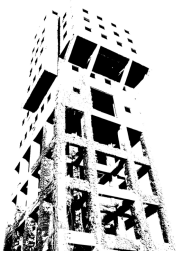


立坑 やぐら通信



9月30日の一斉作業



「立坑櫓を活かす会」が福岡県の「さわやか道路美化促進事業」の実施団体に認定され、定期的に美化作業を実施

ボタ山麓の県道志免須恵線750mの美化活動を昨年から実施していますが9月15日、正式に福岡県より管理実施団体に認定を受け、県と志免須恵両町が看板を設置しました。

9月30日に100名近い方に協力頂き道路の一斉美化作業と「菜の花」の種を蒔き、ボタ山登山道の整備も実施

今年の春は素晴らしい「菜の花ロード」が見れますよ。

12月2日菜の花移植作業



12月17日ボタ山階段作り



団体案内看板

経済産業省主催で九州の近代化産業遺産をネットワークし世界遺産に申請しようとするシンポジウムが10月31日、東京ビッグサイトで開催。事務局長他参加しました。

また11月16日には北九州市で「全国産業観光フォーラム」が開催され、事務局長町の職員他参加。いずれの会合でも産業遺産の世界遺産

産業遺産の世界遺産登録への動きが活発化



パネルディスカッション

「活かす会」総会と粕屋6町の「地域の宝を語る」シンポジウム開催

8月13日「活かす会」の総会と午後、粕屋中南部6町の文化財担当者が集い「地域の宝を語る」のテーマでシンポジウムを開催

「知らない地域の宝を見直しネットワークを」との提案も出され意義あるシンポジウムでした。特別講演は「伊藤伝右衛門郎」の保存に取り組んでおられる飯塚の深町氏

推薦へ熱い思いが語られました。それにしても連日のように関連する記事が新聞紙上を賑わしており九州の推薦遺産リストのサブリストに「立坑櫓」が掲載されたことは少し救いです。



東京でのシンポ



北九州シンポ 加藤慶子さんと

「志免鋳業所」殉職者 慰霊祭開催される

19年より本会がお世話

10月14日に恒例の「殉職者慰霊祭」が開催され、終了後OBやご遺族の皆様が昔話に興じられました。

皆さんご高齢になり「祭」の維持が大変とのこと。19年度より本会でお手伝いをする事となりました。



殉職者慰霊祭



ボタ山頂上から



櫓ライトアップ・キャンドル

ライトアップ・今年は年末年始も実施 キヤンドル・初日の出・ボタ山登山も大盛況

今年のライトアップはクリスマスだけでなく年末年始も実施しました。また多くの住民の方にガラスの提供を頂き願いを書いたキャンドルも含め800個近く飾りました。

夜間登山には200名、初日の出には90名近い方がボタ山登山に参加頂きました。

「やっと志免町にも全国に誇れるイベントができましたね」の声に疲れも吹っ飛びました。



キャンドル

スタッフ写真

お願い

本会とイベントは全て会費で運営しております。ぜひご協力をお願いします。「やぐら通信」は今回まで今後は年会費納金会員だけに送付します。

- 特別会員(年会費) 10,000円・Tシャツタオル贈呈
- A会員 " 5,000円・Tシャツ贈呈
- B会員 " 2,000円・タオル贈呈
- C会員 " 500円・「通信」だけ

【振込先】郵便振込み

- ・記号 17430
- ・番号 69834991
- ・名称 志免立坑櫓を活かす住民の会



立坑櫓文化財登録へ案内板設置される

櫓の文化財指定を国に申請中で3月までに認可予定

案内板が設置されるが小さくて内容もチョット。文化財登録時に立替の予定

【トピックス】

テレビ東京で「立坑櫓」全国へ紹介

11月16日にテレビ東京が櫓を取材

古庄事務局長が案内

25日に全国放送されました

タイトルは「廃墟で金儲け」

